

羽村市子ども・子育て支援事業計画に関する調査

《アンケート調査ご協力についてのお願い》

日頃より市政にご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、子ども・子育て支援事業計画を策定するための基礎資料とするため、アンケート調査を実施させていただくことになりました。

この調査は、就学前のお子さんを無作為に1,000人抽出し、ご協力をお願いするものです。調査票にはお名前を書いていただく必要はありません。また、回答の内容はすべて統計的に処理をしますので、個人が特定されるようなことはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解の上、ご協力賜りますよう、よろしく願いいたします。

なお、誠に勝手ながら、**10月28日(月)までに**、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて最寄りのポストまでご投函くださいますよう、お願いいたします。

2013年(平成25年)10月

羽村市長 並木 心

～記入上のご注意～

1. 特にことわり書きのある場合以外は、封筒の宛名のお子さんについてお答えください。
2. アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
3. 当てはまるものを選ぶ設問では、選択肢の番号に○印をつけてください。設問によっては、1つだけを選ぶもの、当てはまるものすべてを選ぶものがあります。
4. 選択肢「その他」に当てはまる場合は、その番号に○印をつけ、() 内に具体的な内容をご記入ください。
5. 年齢や時間など、具体的な数値をご記入いただく場合、枠内にご記入ください。時間は**24時間制(例：正午は12時、午後5時は17時)**でご記入ください。
6. 各施設・事業の内容や利用者負担については、同封の別紙をご覧ください。

【調査に関する問い合わせ先】

羽村市 子ども家庭部子育て支援課子ども・子育て支援事業計画担当

電話：042-555-1111 内線238 ファックス：042-554-2921

(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

- ・幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・保育所（園）：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- ・認定こども園：幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- ・子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・教育：問10までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問11以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています

～回答するに当たってお読みください～

あなたがお住まいの羽村市では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間の一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとされています（平成27年度から実施予定）。

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を市町村が算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

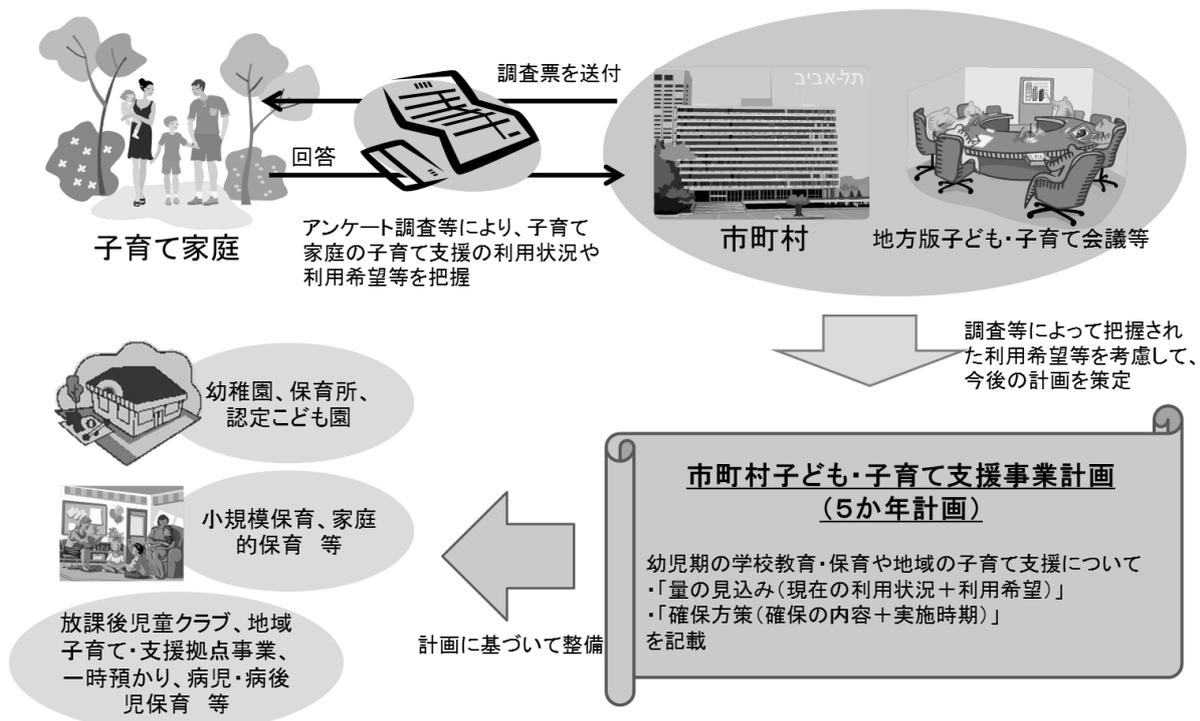
なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。

また、この制度は、以下の様な考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じるような支援を目指しています。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について うかがいます

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。

具体的には、幼稚園や保育園など、問11-1に示した事業が含まれます。

問11 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している

2. 利用していない ⇒次ページ問11-5へ

【問11-1～問11-4は、問11で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます】

問11-1 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

※各施設・事業の内容や利用者負担については、同封の別紙をご覧ください。

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育園（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 認証保育所（認可保育園ではないが、東京都が認証したもの）
6. 定期利用保育事業（短時間労働など、保護者の就労時間に応じ、継続的に保育する事業）
7. 家庭福祉員（保育ママ）（保育者の家庭等で子どもを保育する事業）
8. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）
11. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
12. その他（

問11-2 宛名のお子さんが平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを具体的な数字でご記入ください。

（数字は一桁に一字。時間は、必ず（例）09～18時のように24時間制でご記入ください）

（1）現在

1週当たり 日 1日当たり 時間（ 時～ 時まで）

（2）希望

1週当たり 日 1日当たり 時間（ 時～ 時まで）

問11-3 現在、利用されている教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 羽村市内

2. 他の市区町村

問11-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である
4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある
6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
7. その他（)

【問11-5は、問11で「2. 利用していない」に○をつけた方にかがいます】

問11-5 利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 利用する必要がない（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため（ 歳くらいになったら利用しようと考えている）
9. その他（)

問12 **【すべての方にかがいます】** 現在利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、定期的に利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育園の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。
※各施設・事業の内容や利用者負担については、同封の別紙をご覧ください。

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育園
（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 認証保育所（認可保育園ではないが、東京都が認証したもの）
6. 定期利用保育事業（短時間労働など、保護者の就労時間に応じ、継続的に保育する事業）
7. 小規模な保育施設
（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの）
8. 家庭福祉員（保育ママ）（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）
9. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
10. その他の認可外の保育施設
11. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）
12. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
13. その他（)

問12-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 羽村市内	2. 他の市区町村
---------	-----------

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます

問13 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育てひろば」「子育て支援センター」等と呼ばれています）を利用していますか。次の中から利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。（数字は一枠に一字）

※各施設・事業の内容や利用者負担については、同封の別紙をご覧ください。

1. 地域子育て支援拠点事業（太陽の子保育園、羽村たつの子保育園での子育てひろば） (⇒ 1週当たり <input type="text"/> 回、もしくは 1ヶ月当たり <input type="text"/> 回程度)
2. 羽村市で実施している類似の事業 (児童館でのおしゃべり場や子育て相談、こぐまひろば・あそびのポケット・キラキラひろば) (⇒ 1週当たり <input type="text"/> 回、もしくは 1ヶ月当たり <input type="text"/> 回程度)
3. 利用していない

→ 問13-1 問13で「3. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 利用したいが近くにない
2. サービスの質に不安がある
3. サービスの利便性（開催時間・日数等）が悪く利用しづらい
4. サービスの利用方法（手続き等）がわからない
5. 時間がない
6. 行きたいと思っているが不安がある
7. 地域子育て支援拠点事業のことを知らなかった
8. その他（ <input type="text"/>)
9. 利用する必要がない

問14 問13のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい (⇒ 1週当たり <input type="text"/> 回 もしくは 1ヶ月当たり <input type="text"/> 回程度)
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい (⇒ 1週当たり 更に <input type="text"/> 回 もしくは 1ヶ月当たり 更に <input type="text"/> 回程度)
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます

問17 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）09時～18時のように**24時間制**でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育園、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

※各施設・事業の内容や利用者負担については、同封の別紙をご覧ください。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない	}	⇒	利用したい時間帯		(24時間制)		
2. ほぼ毎週利用したい			□	時		□	時
3. 月に1～2回は利用したい			□	時		□	時

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない	}	⇒	利用したい時間帯		(24時間制)		
2. ほぼ毎週利用したい			□	時		□	時
3. 月に1～2回は利用したい			□	時		□	時

問17-1 問17の(1)もしくは(2)で「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください

1. 月に数回仕事が入るため	4. 親等親族の介護や手伝いが必要なため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	5. 息抜きのため
3. 子どもの教育や発達のため	6. その他 ()

問18 【幼稚園を利用されている方にうかがいます】宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない	}	⇒	利用したい時間帯		(24時間制)		
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい			□	時		□	時
3. 休みの期間中、週に数日利用したい			□	時		□	時

問18-1 問18で「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください

1. 週に数回仕事が入るため	4. 親等親族の介護や手伝いが必要なため
2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため	5. 息抜きのため
3. 子どもの教育や発達のため	6. その他 ()

問20で「7・利用していない」と回答した方にうかがいます。

問20-1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	6. 利用料がわからない
2. 利用したい事業が地域にない	7. 自分が事業の対象者になるのかどうかかわからない
3. 地域の事業の質に不安がある	8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない	9. その他（ ）
5. 利用料がかかる・高い	

問21 宛名のお子さんに関して、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい、問20の選択肢1～6の事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（年間に利用したい日数の合計、その内訳を数字でご記入ください）。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい ⇒問21-1へ		年間の合計				日
内 訳	ア. 私用（買い物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的					日
	イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等					日
	ウ. 不定期の就労					日
	エ. その他（ ）					日
2. 利用する必要はない						

問21-1 問21で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問21の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育園等）
2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：上記以外の小規模な施設等）
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（ ）

宛名のお子さんが今年度6歳となる（誕生日が「平成19年4月2日～平成20年4月1日」）方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます

※上記に該当しない方は15ページの間27へ

問23 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も数字でご記入ください。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

※各施設・事業の内容や利用者負担については、同封の別紙をご覧ください。

1. 自宅	週()日くらい	
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週()日くらい	
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週()日くらい	
4. 児童館※	週()日くらい	
5. 放課後子ども教室	週()日くらい	
6. 学童クラブ	週()日くらい	⇒下校時から()時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週()日くらい	
8. その他（図書館、ゆとりぎ、公園など）	週()日くらい	

※ 児童館で行う学童クラブの利用を希望している場合は「6.」に回答。

問24 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も数字でご記入ください。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週()日くらい	
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週()日くらい	
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週()日くらい	
4. 児童館※	週()日くらい	
5. 放課後子ども教室	週()日くらい	
6. 学童クラブ	週()日くらい	⇒下校時から()時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週()日くらい	
8. その他（図書館、ゆとりぎ、公園など）	週()日くらい	

※ 児童館で行う学童クラブの利用を希望している場合は「6.」に回答。

問25 問23または問24で「6. 学童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、平日の放課後の学童クラブを何年生まで利用したいと思いますか。また、土曜日と日曜日・祝日に、学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)(3)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

(2)(3)については、利用したい時間帯も、(例)09～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 平日の放課後

<ul style="list-style-type: none"> 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 4年生まで利用したい 3. 5年生まで利用したい 4. 6年生まで利用したい
--

(2) 土曜日

<ul style="list-style-type: none"> 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 4年生まで利用したい 3. 5年生まで利用したい 4. 6年生まで利用したい 5. 利用する必要はない 	<p>利用したい時間帯</p> <p>→ <input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 時～ <input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 時まで</p>
--	---

(3) 日曜・祝日

<ul style="list-style-type: none"> 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 4年生まで利用したい 3. 5年生まで利用したい 4. 6年生まで利用したい 5. 利用する必要はない 	<p>利用したい時間帯</p> <p>→ <input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 時～ <input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 時まで</p>
--	---

問26 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。

<ul style="list-style-type: none"> 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 4年生まで利用したい 3. 5年生まで利用したい 4. 6年生まで利用したい 5. 利用する必要はない 	<p>利用したい時間帯</p> <p>→ <input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 時～ <input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 時まで</p>
--	---

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

問27 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

(1) -1 (1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)

1週当たり

 日

1日当たり

 時間

(1) -2 (1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にかがいます。

家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時～18時のように、**24時間制**でお答えください。

(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)

家を出る時間

 時

帰宅時間

 時

⇒次は(2)へお進みください。

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である |
|--|
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
 6. これまで就労したことがない

(2) -1 (2)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)

1週当たり <input style="width: 30px;" type="text"/> 日	1日当たり <input style="width: 30px;" type="text"/> 時間
---	--

(2) -2 (2)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にかがいます。

家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください。

(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)

家を出る時間 <input style="width: 30px;" type="text"/> 時	帰宅時間 <input style="width: 30px;" type="text"/> 時
--	--

問28 母親又は父親の就労状況(問27)で「3」「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にかがいます。該当しない方は、問29へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）をやめて子育てや家事に専念したい |
|---|

(2) 父親

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）をやめて子育てや家事に専念したい |
|---|

問29 母親又は父親の就労状況（問27）で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は問30へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください（一枠に数字は一字）。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）					
2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> 歳になったところに就労したい					
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい					
→希望する就労形態					
<table border="0"> <tr> <td>ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）</td> <td rowspan="2">}</td> </tr> <tr> <td>イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）</td> </tr> <tr> <td>→1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> 時間</td> <td></td> </tr> </table>	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）	}	イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）	→1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> 時間	
ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）	}				
イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）					
→1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> 時間					

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）					
2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> 歳になったところに就労したい					
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい					
→希望する就労形態					
<table border="0"> <tr> <td>ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）</td> <td rowspan="2">}</td> </tr> <tr> <td>イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）</td> </tr> <tr> <td>→1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> 時間</td> <td></td> </tr> </table>	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）	}	イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）	→1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> 時間	
ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）	}				
イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）					
→1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> 時間					

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます

問30 子どもが原則1歳（保育園における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがあります。そのことをご存知でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問31-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問31-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。数字でご記入ください。

(1) 母親	実際の取得期間 ()歳 ()ヶ月	希望 ()歳 ()ヶ月
(2) 父親	実際の取得期間 ()歳 ()ヶ月	希望 ()歳 ()ヶ月

問31-3-1 問31-3で実際の復帰とは希望が異なる方にうかがいます。それ以外の方は問31-4へお進みください。希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

1. 希望する保育園に入るため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
2. 配偶者や家族の希望があったため	5. その他 ()
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため	

②父親

1. 希望する保育園に入るため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
2. 配偶者や家族の希望があったため	5. その他 ()
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため	

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

1. 希望する保育園に入れなかったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	6. その他 ()

②父親

1. 希望する保育園に入れなかったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	6. その他 ()

引き続き、問31-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問31-4 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。数字でご記入ください。

(1) 母親 ()歳 ()ヶ月	(2) 父親 ()歳 ()ヶ月
-------------------	-------------------

問31-5 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親	1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) 2. 利用した 3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)
(2) 父親	1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) 2. 利用した 3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)

